

大藏委員会議録 第十九号

二月二十一日

昭和二十六年二月二十一日(水曜日)

午後二時三分開議

出席委員

委員長 夏堀源三郎君

理事小山 長規君

理事天野 久君

有田 二郎君

川野 芳滿君

島村 一郎君

苦米地英俊君

宮崎 靖君

松尾トシ子君

清水 逸平君

三宅 則義君

内藤 友明君

竹村奈良一君

磯田 好裕君

平田敬一郎君

大藏事務官(主計局給與課長) 佐藤 一郎君

大藏事務官(主税局長) 舟山 正吉君

大藏事務官(銀行局長) 舟山 最上 考敬君

専門員 植木 文也君

専門員 黒田 久太君

二月二十日

農地証券の償還金の一部を一般会計の負担とすることに関する法律案
(内閣提出第四〇号)

の審査を本委員会に付託された。

本日の会議に付した事件

国民金融公庫法の一部を改正する法律案(内閣提出第三二号)

開拓者資金融通特別会計において貸付金の財源に充てるための一般会計

から繰入金に関する法律案(内閣提出第三三号)

公司等の予算及び決算の暫定措置に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出第三六号)

国家公務員等に対する退職手当の臨時措置に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出第三九号)

○夏堀委員長 それではこれより会議を開きます。

開拓者資金流通特別会計において貸付金の財源に充てるための一般会計か

らする繰入金に関する法律案、公團等の予算及び決算の暫定措置に関する法律の一部を改正する法律案、國家公務員等に対する退職手当の臨時措置に関する法律の一部を改正する法律案、及

び国民金融公庫法の一部を改正する法律案の四案を一括議題といたします。

質疑を許します。何か御質問ありますか。

○天野(久)委員 「速記中止」

質疑に入ります。天野君。

○天野(久)委員 速記を始めて。

質疑に入ります。天野君。

○天野(久)委員 この国民金融公庫は非常にいい制度であります。貸付等の手続は現在どんなふうにされておるか。また國民は現在のこの不況の中にあつて、一体どのくらいの貸付金額を希望しておるか、ちょっとお聞きしたい。

○舟山政府委員 国民金融公庫につきましては、東京に本社がありますが、ましては、全國二十九の主要都市に支所があり、

ります。それからそのほかに各地の銀

行、信用組合、無盡会社等、四百四十

ばく人員が比較的に足りないということ

です。なお一つの貸付にあたり

も、残りの六〇%が順調に回収されて

ましては実地調査等、その借入れ申込

者の信用状況を調査して貸し付ける建

あります。この公庫の本来の業務とい

たしましては、出資金によります小口

貸付、これはもつばら大衆の生業資金

に充てるものでございますが、一人一

口原則として五万円、例外の場合十万

円、なお十人連帶で貸付を認めるとい

う措置をとつておるのであります。そ

のほか厚生省から貸付を受けるいわゆ

る厚生資金の貸付を行つております。

これは遺族とか引揚者とかの更生に

資するための資金でございます。普通

貸付につきましては、このごろは大体

毎月十億ないし十一億ぐらいの貸付申

込みがございまして、この十二月の年

末には思い切つて七億ばかりの貸付を

いたしましたが、大体その他の月は二

億ないし三億程度の貸付になつております。

○天野(久)委員 二億あるいは三億と

いうことになつておりますが、われわ

れが普通聞くと、この金融公庫に借入

れを申し込んだのもなかなか借りられな

い、こういう事実がたくさんあるので

あります。が、幾らくらいあつたらこの

申込みに対しても貸付に応ずることがで

きますか。その額を承りたい。

○舟山政府委員 貸付申込みは、小口

を旨としておるのであります。が、事実

ならば、いま少しこの貸出しを迅速にし

て要望に応じたらいいのではないか、

こんなふうに考えておるのであります。

のは、申込みが非常に多く、これをさ

ばく人員が比較的に足りないということ

です。なお一つの貸付にあたり

も、残りの六〇%が順調に回収されて

ましては実地調査等、その借入れ申込

者の信用状況を調査して貸し付ける建

あります。が、その建前でいたしまするならば健全

な成績ではないかと思う。そこで政府

前をとつておりますので、手がまわり

かねるということとで遅れておるわけで

あります。先ほど申しました一人一口

五万円の原則、例外としてその倍の十

万円、この金額の範囲内でありますれ

ば、金額の大小を問わず、真に資金を

必要とするものにつきましては、貸付

を認めておる次第でございます。

○天野(久)委員 現在貸しております

金で、回収状態はどうなつておられますか。

○舟山政府委員 この国民金融公庫の

貸付の回収状況でございますが、本来

の業務であります普通小口貸付という

のは、非常に回収率が良好でございます。

十二月末におきまして、延滞にな

つておられます件数は〇・八%、金額に

おきまして〇・七%、つまり一%以下

の延滞率でございます。しかし他に行

っておられます件数は〇・八%、金額に

おきまして〇・七%、つまり一%以下

の延滞率でございます。

○舟山政府委員 どうぞ

おきまして、今後の運営についてどうな

いふことを聞いておられますか。

○舟山政府委員 どうぞ

おきまして、今後の運営についてどうな

いふことを聞いておられますか。

○舟山政府委員 どうぞ

す。そこで更生資金の回収率が悪くて

四〇%ということでありますけれど

も、残りの六〇%が順調に回収されて

おります。が、そういうことは、これは非常に良好

な成績ではないかと思う。

さて、こういうものはいま少し簡

易に貸し出せるべきではないかと思

う。私どもが聞いたのでは、二十人ば

かりで組合をこしらえて何かやろうと

したが、なか／＼保証人が見つからな

いので、貸してくれないと、もうよう

ことで、せつからくもくろんだ希望がな

かなかうまく行かなかつた。しかしそ

れには事業の経営といふ面から考え

して、世話をやかれていることもよくわ

かつております。が、いざにしまし

ても、せつからくこういう規則があつ

て、国民が要望し、しかも引揚者ない

しは戦争負傷者などがやつたのに、貸

付が完全に順調に参つておらぬ。こう

いうようなことを聞いております。

したが、そういう点に対して銀行局長の方

としても、せつからくこういう規則があつ

ておられます。が、そういう点に対して銀行局長の方

としても、今後の運営についてどうな

いふことを聞いておられますか。

○舟山政府委員 国民金融公庫も業務

として貸付を行つております以上、た

だ貸しつばなしで回収を考えない金融

であつてはならないのです。そこで回収

おそれもあるわけであります。そこで回収

率が非常にいいといふことであります

資金を貸されるといふこと

はよくわかつております。そこで回収

おそれもあるわけであります。そこで回収

率が非常にいいといふこと

付の線に漏れるという例につきましては、現在金庫の持つております資金の量とかあるいは金縁りの状況であまりならぬ場合もあるかと思います。なるべく小口の貸付を優先いたしまして、金庫本来の趣旨に沿いたいという面もあるかと思うのであります。主として現在の金庫の金縁りの状況によりまして、あまねく借り入れ希望を満たし得ない場合もあるかと存ずるのでござります。

○天野(久)委員 国民金融公庫は貸付

事業であつて、回収を考えるといふことは当然のことであります。ただ金額

がなくして、金が借りられないとい

くれるというので、そこで申込みをす

る。貸してくれそうな形であるので事

業の計画を進めておる。しかもその調

査期間が一箇月、三箇月あるいは六箇

月もかかるような状態も、なきにしもあらずと聞いておりますが、その結果が金は貸せない。こういうことになる

と、その借入れを申し込んだ人は、そ

の期間があつたためにえらい迷惑をする。こういうようなことをよく考えていただかなければならぬと思います。

そこで、これと関連はないのですが

金庫本來の趣旨に沿いたいといふ面も

あるかと思うのであります。主として現在の金庫の金縁りの状況によりま

して、あまねく借り入れ希望を満たし得

ない場合もあるかと存するのでござ

ります。

○佐藤(一)政府委員 これは農林省の

営農課長が間もなく見えますので、詳

細に伺つております。二十六年度に

付けて参つております。二十六年度に

おきましては、たまいま申し上げまし

て、これを是正せしむるが、金融

機関に対する手続、あるいは貸し

付けた金額等は、どんなふうにさ

れておられるか承りたいと思ひます。

○佐藤(一)政府委員 これが農林省の

営農課長が間もなく見えますので、詳

細に伺つております。二十六年度に

おきましては、たまいま申し上げまし

て、これを是正せしむるが、金融

機関に対する手續、あるいは貸し

付けた金額等は、どんなふうにさ

れておられるか承りたいと思ひます。

○天野(久)委員 それではここでやめ

ておきます。

○三宅(則)委員 私は国民金融公庫に

ついての質疑をいたしたいと思ひま

す。先ほど天野委員の御質問を聞いて

おりませんから、多少ダブルかもしれない

ませんが、お許しを願いたいと存する

のであります。

私は日本の零細中小商工業者の金融

を円滑にするためには、銀行による

こととは思つておりますが、実際は

たよつております。市中になります

ところのやみ金利等に悩まされてお

る者が往々あるのであります。これ

を救済せしむるには、どうしても國民

金融公庫といふような、いわゆる庶民

階級に適當なる公庫を必要としたすこ

まするが、現在商工中金などの貸付などに対しても、世間は非常に迷惑しております。これは実例であります。そこで商工中金が貸してくれるというので、それを引當てにかりに一方でタンクを買つたところが、調査とかいろいろなことがたいへんにめんどうで、とうとう借入れを放棄して、ほかで金策をしたといふような例もありますが、えてしてこの点借りれる方はその資金を当てにして仕事をしておる。これがもし長い間貸すのか貸さないのか確定しないで、最後に貸さないと断わられると、非常に困るといふふうに考えてやつていただきま

す。国民は迷惑するということを、貸付けにならぬ方でも、借りられる国民の気持、引当てにしておるその態度などをよく考慮に入れてやつていただきまして、こんなふうに考えます。まだ今後においても、いろいろと物価が高くなつて参りまするので、国民金融公庫等は潤沢なる資本をもつて、迅速に健全なる貸付をなされようにして、これが従来は特別会計が借入金をしまして十四億二千三百万円といつても貸し付けることになつております。これは従来は特別会計が借入金をいたしまして、その借入金によりまして、牛馬等を購入する資金を貸し付けるために三億六千七百万円、合計いたしました。これは従来は特別会計が借入金をいたしまして、その借入金によりまして貸れございました部分につきまして、牛馬等を購入する資金を貸し付けのを貸し付けることになつております。これは従来は特別会計が借入金をいたしまして、その借入金によりまして貸れございました部分につきまして、牛馬等を購入する資金を貸し付けにいたしまして、その借入金によりまして貸すということになつております。これが従来は特別会計が借入金をいたしまして、その借入金によりまして貸すということは非常にいいことであります。しかしややもいたしますと、資金として貸して、その金額が少いために開拓者が營業不振に陥つて、入植したが、それをまた放棄しなければならないといふふうな事態が今まであつたか、なかつたか、お調べがあつたらひとつ承つておきたい。

○天野(久)委員 食糧不足の折から、こんなふうに開拓者に貸し付けていただけことは非常にいいことであります。しかし、この貸付金額をいわゆる營農資金として貸して、その金額が少いために開拓者が營業不振に陥つて、入植したが、それをまた放棄しなければならないといふふうな事態が今まであつたか、なかつたか、お調べがあつたらひとつ承つておきたい。

○天野(久)委員 食糧不足の折から、小企業者の味方である、こういう線をいただくことは非常にいいことであります。しかしややもいたしますと、資金として貸して、その金額が少いために開拓者が營業不振に陥つて、入植したが、それをまた放棄しなければならないといふふうな事態が今まであつたか、なかつたか、お調べがあつたらひとつ承つておきたい。

○天野(久)委員 それではここでやめておきます。

○三宅(則)委員 私は国民金融公庫に付隨するところの共同施設といふもの建設に必要な資金を入植者に貸す建前になつております。今回十四億円

はこれを借入金でまかなつております。これが美例であります。そこで商工中金が非常に困難であつた。そこで商工中金が貸してくれるというので、それを引當てにかりに一方でタンクを買つたところが、調査とかいろいろなことがたいへんにめんどうで、とうとう借入れを放棄して、ほかで金策をしたといふふうに考えます。これは実例であります。そこで商工中金が非常に困難であつた。そこで商工中金が貸してくれるというので、それを引當てにかりに一方でタンクを買つたところが、調査とかいろいろなことがたいへんにめんどうで、とうとう借入れを放棄して、ほかで金策をしたといふふうに考えます。これは実例であります。そこで商工中金が非常に困難であつた。そこで商工中金が貸してくれるというので、それを引當てにかりに一方でタンクを買つたところが、調査とかいろいろなことがたいへんにめんどうで、とうとう借入れを放棄して、ほかで金策をしたといふふうに考えます。これは実例であります。そこで商工中金が非常に困難であつた。そこで商工中金が貸してくれるといふふうに考えます。これは実例であります。そこで商工中金が非常に困難であつた。そこで商工中金が貸してくれるといふふうに考えます。これは実例であります。

○舟山(政府委員) 公庫とか、その他の政

府の特殊機関の役職員が、お役所式な態度に出るということは適当でないこ

とは、申すまでもないことになりますが、これに対しまして、今どもようよ

うな監督をしておられますか承りました

い、かように考えます。

○舟山(政府委員) 公庫とか、その他の政

府の特殊機関の役職員が、お役所式な態度に出るということは適當でないこ

とは、申すまでもないことになりますが、これにつきましては、輿論も十分

に聞きまして、總務部公庫にそういう

ことのないようないい注意をしてお

る次第でございます。

ます。それから中國地方で松江でござります。それではまた中國地方は全部行き渡ります。それから四国で高知でござります。もう一つ東北地方の山形、大体これが確定しております。あとはまつたく予定だけございまして、大体各地方に行き渡るように、東北に一箇所、あるいは関東地方は水戸などが予定されております。それから近畿の津などを考えておる次第であります。

○竹村委員 大体確定していないところの予定地を除いて、これが設けられない県、この予定にも入っていらない県、これをひとつお伺いたしたい。

○最上説明員 北の方から申しますと、東北は二箇所になりますが、青森と岩手はまだありません。関東におきましては千葉、中部の山梨、福井、富山、四国で徳島、大体そんなところであります。代理所なんはあるのですか、どうです。

○竹村委員 そういたしますとどういふことは代理所なんはあるのですか、奈良県が設けておりません。

○竹村委員 そこで問題は、先ほど申しましたように、実際問題として代理所は組合員だけが利用することになるわけですが、あと青森から徳島までずっと設けられていない所は、一般的な利用というものがほかの県より劣るわけです。そういう点から考えまして、もちろん資金が不足だというので、設けられないだらうと思うのでございますが、しかし前々から国会でも委員会全体の要望もあるわけです。二十億でそういうものを設けられないといふことがはつきりしておるならば、まだ

あと三十億や五十億を少しでも、国の予算から見ればぶやせるわけですか。たとえば大蔵大臣のきのうからの答弁でも、勤労所得税の中で五、六百億とれるというようなことを言つておられるから、ずいぶんこういうところに資金はふやせるわけですが、これはどうですか。現在はこう出ておりますが、もう一ぺん練り直して資金をぶやす考えはありませんか。

○舟山政府委員 中小業者に対する金融につきましては、いろいろの方面からその疏通をはかつておりますので、國民金融公庫のねらいといいますと、万ないし十萬の金融というようなことにつきましては、ほかの金融情勢もにらみ合せまして、二十億程度が適当であるうと考えた次第でござります。

○竹村委員 問題はもちろんほかの資金とのにらみ合せもあるでしょけれども、しかしこれは政府の指摘しておられるように、中小企業のうちの最低の人たちが利用するということははつきりしております。そういたしますと、そういう人たちは全国においてほとんど平均しておるわけです。しかもあげられました県を見ましても、非常に小さい県もありますが、そういう所は中小企業のいろいろなほかの面における金融にあります。従つてそういう趣旨から言ふなら、たとえば設置されていない所に、まず率先して支所なんか置かれるべきであります。それにこだがけが除かれてしまふ。たとえば青森、そういう点から見ても、そういう所が抜けておると、いうことになると、ほかの点からのにらみ合せと、こうおつしやるのであります。それが、その返却を

完了したときには、またすぐ借りられますが、そのにらみ合す資金、たとえ

ば銀行等で見ておつて、ほかの中小企業に出すところの資金等が、設けられない所が潤沢にまわつておる、あるいは潤沢にまわつていいというよな一つの資料でもあれば出してもらいたい。

○舟山政府委員 大体算出の根拠は、申込みは毎月平均約十一億程度でござります。年間百三十億くらいといいたしましても、そのうちの貸付の適確性があるものは四〇%内外、そういうよう目算をもしまして二十億と決定した次第であります。

○三宅(則)委員 私は先ほどの続きを少しありますから、御答弁を願います。大銀行でも貸付金に対しまして、たとえば一%なら一名だとするとならば、一般的の貸倒れ損金というものがあるのです。中小企業もしくはそれ以下の企業者に対しまして、國民公庫は貸しておるのですが、どのくらい貸倒れ申しますか、倒れますものがあるか承りたいと思います。

○舟山政府委員 先ほどお答え申し上げた通りであります。普通小口貸付の延滞比率は、件数において〇・八%、金額において〇・七%，これは十二月末現在でそなつております。

○三宅(則)委員 今承りますと非常にあります。従つてそういう趣旨から言ふならば、たとえば設置されていない所に、まず率先して支所なんか置かれるべきであります。私はこれらをして、まことにけつこうに運用せられておるわけであります。私はこれらに對しまして、回転と申しますが、一旦借りたものを返したとき、またすぐ貸してもらいたいといふこともあると思ひます。そういう手続はとつておりませんか。一旦返しまして、その返却を

するか。こういうところを承りたいと思ひます。まさに存じます。全部お返しになりましたが、たとえば半年なり一年なりまして、そのうちの貸付の適確性がましても、そのうちの貸付の適確性が承りたい、かように存じます。

○三宅(則)委員 今の御説明によりまして、たとえは半年なり一年なりましてお貸しするのが大分あります。

○舟山政府委員 舟山銀行局長はまめに立入つてお聞きしますが、國民公庫の總裁とか副總裁、あるいは理事といふうな人は相当高額をはんでおと申しますか循環することによつて、經濟が順調に動くものであるといふことを信ずるわけですから、どうかそういう節には十分御考慮願いたいと思います。

○舟山政府委員 国民金融公庫の役職員は一般職の國家公務員であります。公庫の總裁とか副總裁、あるいは理事といふうな人は相当高額をはんでおと申しますか、倒れますものがあるか承りたいと思います。

○舟山政府委員 先ほどお答え申し上げた通りであります。普通小口貸付の延滞比率は、件数において〇・八%、金額において〇・七%，これは十二月末現在でそなつております。

○舟山政府委員 決してそういうことはございません。

○舟山政府委員 決してそういうことはございません。私はこれに準じます。公務員が、相当権益を擴張と申しますか、あるいは権用と申しますか、会計検査院から問責を受けておる場合がありますが、少くとも大蔵省はそういうことはないと思ひます。

○舟山政府委員 ますから簡略にいたします。國民公庫は事業資金でありますから、事業資金にもう一つ関連いたしまして、設備資金といふものがあるのですが、これにつけばならぬと聞いておりますが、大蔵省といつしましては、そういうふうなものがあります。國民公庫はほんとうに事業だけを目的としておりますか。

○舟山政府委員 金といふものがあるのですが、これについては別の金融機関、たとえば商工金融機関とか、農林中金といふうなものがあります。國民公庫はほんとうに事業だけを目的としておりますか。設備資金の方にはどういうふうに考えておりますか、承りたいと思います。

○舟山政府委員 これは小口の生業資金を供給することを目的としておりまして、たとえばミシンを買つて内職するとかいう場合には、これを設備資金と見てよろしかろうと思います。その他運転資金に属するものも貸すのであります。別に設備資金でなければ貸さないとかいう制限は設けておりません。

○三宅(則)委員 先ほど竹村君も質問されたのですが、全国各府県に必ず一つ置く、という構想是非常によろしいと思うのです。但し置けない所には、銀行もしくは信用組合等を代理せしめておるということがありますが、それは実際八箇所くらいあるのですか。

○舟山政府委員 全国で四百四十四箇所ございます。

○三宅(則)委員 いや府県で……。

○舟山政府委員 府県では全県にわたっております。

○三宅(則)委員 もう一、二点で終ります。

○舟山政府委員 国民金融公庫といふます。国民金融公庫になるようになります。われわれは前の庶民金融公庫がなかつたということを聞いておりま

すが、大衆諸君の御利益になるよう

に、東京とか大阪というような、もちろん中小工業の多いところが多いと思

います。各府県、農山村にはあまり関係はないかと思いますが、農山村の方については、事業会社あるいは事業資金としては貸しております。これを承りたいと思います。

○舟山政府委員 別に都市農村の区別は立てないのでありますけれども、実際問題として都市に貸付が多いと思います。

○舟山政府委員 先ほど申し上げました

が、そのときの申込み状況、処理能力

といったします。関係上聞くわけでありますが、農村の小さい町等になりますと、県庁に出て来るのに半日も一日かかる。バスに乗つても百円もかかる。往復で二百円も三百円もかかる、

こういふことを言つておりますが、県

の所在地に出張した場合になりますと、ああい書類が足らぬとかいつて、結局貸されなかつたといつて訴えられております。こういふのについて、いはひな型等をよく準備しておいて、いつでも渡してやつて、これに適当するものを書き込んで來いといふような親切があつてよからうなものだと思ひます。これが、これについては今は恐縮であります。下の方によくわかるように徹底しておりますがどうか、承りました

いと、思ひます。

○舟山政府委員 手続はできるだけ簡素にといふことを要望しておるのであります。もし現在改善を要すべき点がありますれば、いろいろ研究いたしまして改善を命じたいと思ひます。

○三宅(則)委員 もう一点だけ、はな

はだ農民の代表であり、零細農民である

のは中小工業者の意見のようであ

りますが、私は少くとも県庁の所在地、もしくはそれに類するような大都市におきましては、出張所もしくは代理店等に

ましては、出張所もしくは代理店等に

おいて、相当簡単にしてまた要を得ま

すよなひな型を出す。出したならば

必ず二週間なり三週間にハイエス、

ノーをとれるといふ線を出していただ

きたいということを重ねて要望いたし

まして、これに対する銀行局長の誠意

ある御答弁を承りたいと存じます。

○舟山政府委員 先ほど申し上げまし

たが、そのときの申込み状況、処理能力

等から見て、いつでも何週間以内にできるといふ約束はあるいは困難かといたしますが、できるだけ迅速に処理いたしますように、さらに公庫に対しても注意を喚起したいと思います。

○川野委員 国民金融金庫の資本が、

昨年の臨時国会におきまして十億、

今回二十億増加いたしましたことは、

國民のひとしく喜ぶところであります。

先ほど来御議論がありますように、実は今回の二十億でもまだ不足い

たしておると考へるわけあります。

しかしこれ、財政の関係で、今回は二

十億と御決定に相なつたものと考えま

すので、この辺については異論をさし

はさむものではございません。しかし

手の希望が多い、こういふ現状から

考えますと、この借り手に対する対策

はどうしたらよいか。この点が今日でも

問題であろうと存じます。そこで預金

部資金を国民金融金庫に預託いたしま

して、そしてこの金をもつて貸出しを

する、こういふことに相なるならば非

常につけこうではないか、こう考えます。

○夏堀委員長 御異議ないようあります。

○夏堀委員長 御異議ないようあります。

まするから、右両案に対する質疑は以

上をもつて打切りとし、明日午前討論

採決いたしたいと思います。御了承願

います。

本日はこれをもつて散会いたしました。

午後三時十四分散会

ましても、預金部資金等を活用するよ

うにはいたしたいといふ強い希望もあ

ります。ただいまのところ

努力をされる考へはないか。この点を

お尋ねしてみたいと存じます。

○舟山政府委員 国民金融公庫におき

ますので、預金部資金がある程度国民

融公庫に預託する、こういふ方面に御

お尋ねしてみたいと存じます。

○夏堀委員長 御異議ないようあります。

○夏堀委員長 御異議ないようあります。

まするから、右両案に対する質疑は以

上をもつて打切りとし、明日午前討論

採決いたしたいと思います。御了承願

います。

本日はこれをもつて散会いたしました。

午後三時十四分散会

ましても、預金部資金等を活用するよ

うにはいたしたいといふ強い希望もあ

ります。ただいまのところ

努力をされる考へはないか。この点を

お尋ねしてみたいと存じます。

○舟山政府委員 国民金融公庫におき

ますので、預金部資金がある程度国民

融公庫に預託する、こういふ方面に御

お尋ねしてみたいと存じます。

○夏堀委員長 御異議なし」と呼ぶ者あり

らなかつた次第でござります。

○川野委員 関係方面に対しましても

國民の熱望するところをよくお伝え願

いまして、今後もさらに努力していただきたいことを希望申し上げて、質問

を終ります。

昭和二十六年三月一日印刷

昭和二十六年三月三日發行

衆議院事務局

印刷者 印 刷 序